

目 次

技術研究会創立 10 周年をむかえて	1
技術研究会活動日誌	2
I 知床半島	6
1. 知床半島行 (昭和 37 年春・第一次)	6
2. 知床半島行 (昭和 40 年春・第二次)	11
II 黒部川本流	18
1. 黒部川 — 記録を前にして —	18
2. 黒部川上ノ廊下 (昭和 38 年・39 年夏)	19
3. 黒部に挑んで	27
4. 黒部川上ノ廊下日誌	31
III 黒部川支流	36
1. 赤牛沢 (昭和 39 年 8 月)	36
2. 小黒部谷・大スバリ沢・黒部別山 (1967 年 7 月)	38
3. 黒部祖母谷 (1968 年 8 月)	49
4. 剣沢支流・北峰ルンゼ (昭和 45 年 8 月 3 日～8 月 5 日)	57
IV 北の山・南の山	60
1. 屋久島	60
(1) 屋久島 (1963 年 3 月)	60
(2) 永田岳北尾根	63
2. 利尻岳東稜および南稜 (1966 年 3 月の記録)	67
3. 東北朝日岳西面 (昭和 44 年 8 月)	73
V 北アの峰々	89
1. 餓鬼岳 — 唐沢岳 (昭和 37 年 12 月 20 日～1 月 2 日)	89
2. 湯俣尾根・赤牛岳・高嵐尾根 (昭和 39 年 12 月の記録)	94
3. 槍ヶ岳・北鎌尾根 (昭和 42 年 12 月 20 日～1 月 2 日)	100

4. 五竜岳東面 (昭和44年5月)	104
5. 笠ヶ岳東面 (昭和45年5月)	106
6. 槍ヶ岳 — 西穂高岳 (昭和45年12月)	114
VI 外国の山	122
1. アンデス (1965年)	122
2. Mt. BACO (フィリピン) (1968年)	128
展 望	135
1. 明日に向けて — 技術展望 —	135
2. 新たなる日々によせて	135
事 故 報 告	139
研 究	141
1. 沢登と装備	141
2. スノーハウル考察	148
文 芸	151
1. 探検部の“牢名主”について	151
2. 回想の黒部	153
3. 山それは	159
4. 俳 句	160
遭難対策規約について	160
アラスカ遠征報告	165
1. 経 過 報 告	165
2. アラスカ案の誕生まで	166
3. 概 念 図 1. 2. 3.	169
4. 派遣委員会	172
5. 活動概要報告	173
6. 日 程 概 要	175
7. 登 頂 記	177

(1) Mt. SENRI	177
(2) トライデント・ピーク登頂記 (1971年7月7日)	178
(3) エレファント・ピーク (10232 ft. Peak) 登頂記	181
(4) スーシトナ氷河	182
(5) くちばしピーク登頂断念記	186
8. 装 備 報 告	188
9. 食 糧 報 告	195
10. 医 療 報 告	197
11. 輸 送	199
12. 梱 包	202
13. 気 象 報 告	202
14. 会 計 報 告	209
15. エアードロップ考察	210
16. ブッシュパイロット、ドン・シエルダン	214
17. アンカレッジ・ガイド	216
18. フライト事故と対策	218
19. 参 考 文 献	221
20. 芳 名 録	222
21. 英 文 報 告	223
22. 関西大学探検部技術研究会会員住所録	227
23. あ と が き	229